

第 1 1 期

N P O法人子育てオーダーメイド・サポートこもも

総会資料

【 目次 】

令和7年度

事業報告書

財産目録

貸借対照表

活動計算書

財務諸表の注記

監査報告

令和7年度

事業報告

ヘルパーサポート集計

(青森・弘前・三沢・各委託)

あそびば・学viva

青森 おさんぽひろば はれるや

三沢 おさんぽひろばこっこ

弘前 学viva

令和8年度予算・事業計画

予算収支

ヘルパー

あそびば・学viva



令和7 年（年度）事業報告書

NPO法人子育てオーダーメイド・サポートこもも

1 事業の成果

前年度に引き続き、ヘルパーの利用は増えている。

ヘルパー養成のコンテンツはサイトを乗り返したので、今後はコストダウンされる。

コンテンツの内容の修正も必要、需要と供給のバランスを考慮しつつ、ヘルパーを今後も増やす。

あそびば、学vivaの参加人数は多くはないが必要事業とし、今後も細く長く続けていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
産前産後ヘルパー養成	研修 産前産後・育児支援を行う ヘルパーの養成研修	随時	オンライン+現地	1名	3名	70
ヘルパー派遣事業	子育て家庭へのヘルパー派遣	随時	青森市・弘前市・三沢市・八戸市・おいらせ町・平川市	12名	2598世帯	7290
あそびば	親子の居場所	青森週1 三沢月2	青森市・三沢市	10名	603	185
学viva	こどもとの暮らしの学びの会	各月1回	青森・弘前・三沢	10名	58	

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

令和7年度 財産目録
R7年6月1日からR8年5月31日まで
特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	70344		
ゆうちょ銀行普通預金(注1)	1835863		
ゆうちょ銀行当座預金	329000		
立替金	190		
.....			
流動資産合計		2235397	
2. 固定資産			
固定資産合計			
資産合計		2235397	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	16,618		
預り金			
源泉所得税預り金	4,405		
流動負債合計		21,023	
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計		21,023	
正味財産(注3)		2214374	2,235,397

(注1) 口座番号の記載は要しない。

(注2) 金銭評価ができない資産については、「評価せず」として記載できる。

(注3) 「資産合計」-「負債合計」となる。

令和7年度 貸借対照表
R7年6月1日からR8年5月31日まで
特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2235207		
立替金	190		
.....			
流動資産合計		2235397	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計 (注1)			2235397
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	16618		
預り金	4405		
.....			
流動負債合計		21023	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			21023
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産 (注2)		893,109	
当期正味財産増減額		2,214,374	
正味財産合計 (注3)			
負債及び正味財産合計 (注4)			2235397

- (注1) 「負債及び正味財産合計」と金額が一致することを確認する。
(注2) 前事業年度貸借対照表の「正味財産合計額」と金額が一致することを確認する。
(注3) 活動計算書の「次期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認する。
(注4) 「資産合計」と金額が一致することを確認する。

令和7年度 活動計算書
R7年6月1日からR8年5月31日まで

特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも
(単位: 円)

科目		金額	
I	経常収益		
1.	受取会費		
	正会員受取会費	50000	
	賛助会員受取会費	48000	
			98000
2.	受取寄附金		
	受取寄附金 (個人)	103000	
	(団体)	401400	504400
3.	受取助成金等		
	受取民間助成金		
			
4.	ヘルパー事業収益		
	青森 (自主)	3214775	
	青森 (委託: 多胎事業)	316640	
	弘前 (自主)	1511000	
	弘前 (委託: 子育て世帯訪問支援事業)	870600	
	平川 (委託: 子育て世帯訪問支援事業)	758400	
	三沢(自主)	1215705	
	三沢 (委託: 子育て世帯訪問支援事業)	2189920	
	おいらせ (委託: 子育て世帯訪問支援事業)	1223005	
	板柳 (委託: 子育て世帯訪問支援事業)	49400	
	鶴田 (委託: 子育て世帯訪問支援事業)	48700	
	ヘルパー研修受講費	90000	
	他	5000	
	学viva	-2700	
5.	その他収益		
	受取利息		
	経常収益計	11490445	12092845
II	経常費用		
1.	事業費 (注1)		
(1)	人件費		
	ヘルパー青森	2519645	
	ヘルパー弘前	1378942	
	ヘルパー三沢	2604431	
	リーダー	787058	
	はれるや謝礼	50000	
	こっこ謝礼	135000	
			
	人件費計		7475076
(2)	その他経費		
	印刷費(ヘルパー・あそびば)	14351	
	旅費交通費 (ヘルパー事業関連)	399,110	
	消耗品 (ヘルパー・あそびば)	102336	
	減価償却費		
	支払利息		
			
	その他経費計		515797
	事業費計		7990873
2.	管理費 (注1)		
(1)	人件費		
	役員報酬	1405000	
	給料手当	380098	
	法定福利費 (労働保険等)	13248	
			
	人件費計		1798346
(2)	その他経費		
	会議費	21206	
	旅費交通費	21490	
	消耗品	1760	
	通信費	6070	
	交際費	3000	
	地代家賃	120000	
	講師費	20000	
	広報宣伝費	82808	
	支払手数料 年会費・利用料等	187602	
	他手数料等	270676	
	研修費	165000	
	保険	13260	
	租税公課	600	

寄付	30000		
備品	21978		
その他経費計		965450	
管理費計			2763796
経常費用計			10754669
当期経常増減額			
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
受取利息	1047		
経常外収益計		1047	
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計		1047	
当期正味財産増減額			1,339,223
前期繰越正味財産額 (注2)			893,109
流動負債			21,023
次期繰越正味財産額 (注3)			2,235,397

※ 今年度はその他の事業を実施していません。(注4)

(注1) 人件費とその他経費に分けた上で、支出の形態別に内訳を記載する。

(注2) 前事業年度活動計算書の「次期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認すること。

(注3) 貸借対照表の「正味財産合計」と金額が一致することを確認すること。

(注4) その他の事業を定款で掲げていない法人はこの脚注は不要。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービス」

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	ヘルパー事業	学viva事業	あそびば事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	98,000	98,000
2. 受取寄付金				0	504,400	504,400
3. 受取助成金等				0		0
4. 事業収益	11493145	△ 2,700		11,490,445	11,493,145	22,983,590
5. その他収益				0		0
経常収益計	11,493,145	△ 2,700	0	11,490,445	12,095,545	23,585,990
II 経常費用						
(1) 人件費						
給料手当	7,290,076		185,000	7,475,076	1,785,098	9,260,174
法定福利費	13,248			13,248		13,248
人件費計	7,303,324	0	185,000	7,488,324	1,785,098	9,273,422
(2) その他経費						
印刷製本費	12,825		1,526	14,351		14,351
旅費交通費	399,110			399,110	21,490	420,600
通信運搬費				0	6,070	6,070
地代家賃				0	120,000	120,000
会議費				0	21,490	21,490
減価償却費				0		0
支払寄付金				0	30,000	30,000
消耗品費	17,184		85,152	102,336	1,760	104,096
雑費				0		0
その他経費計	429,119	0	86,678	515,797	200,810	716,607
経常費用計	7,732,443	0	271,678	8,004,121	1,985,908	9,990,029
当期経常増減額	3,760,702	△ 2,700	△ 271,678	3,486,324	10,109,637	13,595,961

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠

--	--	--

5. 使途等が制約された寄付等の内訳
 使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は()円ですが、そのうち()円は〇〇援助事業と〇〇基

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
				0	
				0	
				0	
				0	
合 計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳
 固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬費				0		0
無形固定資産						
ソフトウェア				0		0
投資その他の資産						
C基金事業用預金				0		0
合 計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金の増減内訳
 借入金の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
				0

8. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	諸表に計上された損及び近親者との取引
	0 0

監査報告書

令和 8 年 6 月 29 日

特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこども
代表理事 橋本 歩 殿

監査 株式会社わらび経理事務所
代表取締役 蔵 七穂

私は、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、令和 6 年 6 月 1 日から令和 7 年 5 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容 監査は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び活動計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

経営分析報告書

対象期間 2025 年 6 月 1 日 ～ 2026 年 5 月 31 日

1. 総評

当期は、事業収益を中心に約 1,209 万円の収入を確保し、最終的に約 134 万円の当期純利益を計上しました。また、期末時点の現金及び預金残高は約 223 万円となっており、現時点での資金繰りは安定しています。

一方で、事業別に収支を確認すると、弘前エリアのヘルパー事業については、人件費率が非常に高く、共通経費を考慮した場合に十分な収支を確保できていない可能性が見受けられます。

NPO 法人は利益を目的とする組織ではありませんが、地域に必要な支援を継続するためには、各事業が適切な収支で運営されていることが重要です。

2. 良い点

- ・年間売上高は約 1,209 万円を確保していること。
 - ・当期純利益約 134 万円を計上し、法人全体では黒字経営となっていること。
 - ・現金及び預金残高約 223 万円を保有しており、短期的な資金繰りに大きな問題は見受けられないこと。
 - ・青森、三沢、弘前など複数地域で安定した事業運営が行われていること。
-

3. 重点経営課題

弘前エリアのヘルパー事業における収支構造の把握

弘前エリアの年間事業収益は 1,511,000 円ですが、直接人件費（給与等）は 1,378,942 円となっており、この時点に残る金額は 132,058 円です。

この残額から、

- ・交通費
- ・ヘルパーリーダー費
- ・その他共通経費

を負担する必要があるため、弘前エリア単体では実質的に赤字となっている可能性があります。

現時点では弘前単独の交通費等が把握できていないため、正確な損益は未確認ですが、優先的に収支を確認することを推奨します。

4. 改善提案

最優先で実施いただきたい事項は、弘前エリア単体の損益計算です。

具体的には、

- ・弘前エリアの交通費実績を集計する。
- ・リーダー費など共通経費を合理的な基準で按分する。
- ・弘前エリア単体の損益を算出する。

その結果、赤字が確認された場合は、

- ・利用料金の見直し
- ・交通費負担方法の見直し
- ・訪問ルートや稼働方法の見直し

などを検討することが望まれます。

5. 経営者へのコメント

NPO 法人において重要なのは、「利益を増やすこと」ではなく、「必要な支援を継続できる経営基盤を維持すること」です。

現在実施されている地域貢献活動や無償事業は、法人の理念を実現するうえで非常に重要な取り組みです。一方で、それらの活動を継続するためには、有料事業が適切な収支を確保し、活動を支える原資を生み出す必要があります。

まずは弘前エリアの収支を正確に見える化し、必要に応じて事業運営を見直すことで、法人全体の持続可能性をさらに高めることが期待されます。

総合評価

法人全体としては黒字経営を維持しており、資金繰りも安定しています。

一方で、弘前エリアの事業収支については改善余地があり、事業別採算を把握したうえで適切な見直しを行うことで、今後も安定した法人運営と地域貢献活動の継続が期待されます。

2025年度 ヘルパー事業報告書

拠点別ヘルパーサポート

青森	ベビカムコース		プラスコース		プランニング
	時間	件数	時間	件数	
6月	57.5	28	105	49	2
7月	44	22	133.5	61	1
8月	22	11	113	50	
9月	60.5	31	109	52	6
10月	83	40	108	52	1
11月	82	40	103.5	50	2
12月	80	41	90	44	4
1月	40.5	21	85	41	2
2月	44	22	105	51	
3月	60	31	99	48	5
4月	34	15	118.5	51	0
5月	40	21	146	62	3
計	647.5	323	1315.5	611	26

集計 月末

青森委託	時間	件数	プランニング
6月	14	6	
7月	12	6	
8月	14	7	
9月	10	5	
10月	8	4	
11月	7	5	
12月	6	4	
1月	6	4	
2月	5	3	
3月	7	4	
4月	5	5	1
5月	17	16	
計	111	69	1

弘前	ベビカムコース		プラスコース		プランニング
	時間	件数	時間	件数	
6月	16	8	44	22	
7月	30	14	44	19	
8月	32	16	32	16	2
9月	35	17	58	29	2
10月	32	16	54	27	
11月	24	11	58	28	1
12月	23	12	54	27	2
1月	22	11	52	26	1
2月	32	16	71	33	2
3月	16	8	63	32	
4月	11	6	56.5	28	2
5月	10	4	52	26	
計	283	139	638.5	313	12

弘前委託	時間	件数	プランニング
6月			
7月	15	8	3
8月	20	10	1
9月	14	6	
10月	22	11	
11月	18	9	
12月	16	8	
1月	12	6	
2月	18	9	1
3月	14	7	
4月	16	8	1
5月	10	5	1
計	175	87	7

平川委託	時間	件数	プランニング
6月	10	5	
7月	10	5	
8月	8	4	
9月	8	4	
10月	10	5	
11月	8	4	
12月	6	3	
1月	4	2	
2月	8	4	
3月	8	4	2
4月	6	3	1
5月	34	17	2
計	120	60	5

三沢委託	1 h	2h	件数	プランニング
6月	4	112	56	1
7月	3	88	44	3
8月	2	46	23	
9月	5	80	40	3
10月	17	64	32	2
11月	13	62	31	1
12月	7	66	33	1
1月	6	32	22	
2月	6	26	19	
3月	2	34	20	
4月	5	58	29	3
5月	9	17	26	2
計	79	685	375	16

件数計 454

三沢八戸	ベビカムコース		プラスコース		プランニング
	時間	件数	時間	件数	
6月	31	15	16	8	
7月	30.5	15	20	10	
8月	26	13	20	10	
9月	17	9	22	11	1
10月	16	8	22	11	
11月	36	18	28	14	
12月	20	10	32	16	1
1月	17	8	33	17	
2月	20	10	54	26	
3月	9.5	5	68	33	1
4月	31	15	67	31	
5月	43	7	48	30	1
計	297	133	430	217	4

おいらせ委託	1 h	2h	件数	プランニング
6月				
7月		2	1	
8月	1	14	8	2
9月		40	20	1
10月	14	10	26	3
11月	2	32	18	
12月	4	56	34	1
1月	3	60	33	1
2月	5	40	29	1
3月	6	58	36	3
4月	7	54	37	3
5月	10	19	29	3
計	52	385	271	18

年度ごとの推移(時間数)										
年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ベビカム	436	62	262	266	568	885	945	1383	1092	2176

年度	2021	2022	2023	2024	2025
ベビカム	2575	1653	1370	1436	1227.5

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
プラス	52	122	406	708	1167	1267.5	1920	2082	1944	2384

※サポートの推移には各市委託事業の件数は反映されていません。

＊サポートの状況

青森市委託：多胎（双子）事業なので、実績は少なめ
弘前・平川委託：市役所での審査があるため、誰でも利用が可能というわけではないので、利用が限られる
三沢・おいらせ委託：どの世帯も広く利用でき設計の事業なので、自主事業該当のベビカムやプラスコース世帯が、利用しているので、数字的にはベビカム・プラスコースが減っている

2025年度（2025/06～2026/05）あそびばはれるや（青森）活動報告

1. はじめに

あそびばはれるやでは、未就園児親子が遊びや交流を楽しめる場として、毎週水曜日（お盆期間・年末年始を除く）に開催しました。天候や気温に合わせて無理のない運営を心がけ、猛暑日や雨天時には室内開催へ変更し、大雪時には中止するなど、親子が安心して参加できる環境づくりに努めました。

子どもたちが遊ぶ場であるとともに、保護者同士の交流も大切にしました。初参加の親子がいる際には自己紹介の時間を設けるなど、安心して輪の中に入れるようにしました。

トイレトレーニングや幼稚園選び、離乳食、小児科情報など、その時々の子育ての悩みや関心事について情報交換が行われ、保護者同士のつながりづくりの場にもなりました。

また、おさがり会を4回同時開催しました。参加者からは「子どもの服はすぐサイズアウトするので助かる」といった声が聞かれました。

さらに、8月と3月には保護者向けの飲み会を開催し、子育て中の保護者同士がゆっくり交流できる機会を設けました。

2.活動概要（2025年6月～2026年5月）

【前期（6月～10月頃）の活動】

イベント

- 6月25日 小児救急講座（青森市出前講座）
- 7月23日 ブルーベリー狩り（参加者限定）
- 8月2日 ねぶたを見る会
- 10月8日 災害の備え講座（青森市出前講座）

天気の良い日は公園で開催しました。日陰のある公園を利用し、遊具遊びや砂場遊びのほか、バケツに水を汲んでの水遊びや泥遊び、落ち葉拾い、木の実拾いなど、子どもたちは季節ならではの遊びを思い切り楽しみました。

例年実施していたりんご狩りについては、熊の出没情報により安全面を考慮し、中止としました。

【後期（11月～5月頃）の活動】

イベント

- 12月25日 クリスマス会+あそびの広場「グッド・トイで遊ぼう」
- 2月18日 ランチ会
- 3月25日 ハイハイレース&ヨーイドン
- 4月1日 シール交換会

- 4月15日 お花見散歩（参加者限定）

1月以降は大雪の影響により、安全を優先して開催を中止する日もありました。

3月にはおさがり会を開催するとともに、「ハイハイレース&ヨーイドン」を実施しました。この日は初参加の親子も多く、「ハイハイの時期は今だけだから参加しました」という声も聞かれました。市内だけでなく大館市から参加する親子もあり、多くの親子が交流する機会となりました。

後期は参加者数の減少や天候の影響もありましたが、参加者の状況に合わせて内容を工夫しながら活動を継続し、親子や保護者同士がつながる場づくりに取り組みました。

◆参加者数

日付	大人	子ども	合計	組数	備考
6月4日	2	1	3	2	
6月11日	7	7	14	7	
6月18日	7	7	14	6	
6月25日	18	14	32	12	小児救急 &おさがり会、
7月2日	8	10	18	8	
7月9日	7	7	14	7	
7月16日	6	7	13	6	
7月23日	4	6	10	4	ブルーベリー狩り
7月30日	5	9	14	5	
8月6日	0	0	0	0	
8月20日	4	7	11	4	
8月27日	4	5	9	4	
9月3日	4	5	9	4	
9月10日	3	5	8	3	
9月17日	4	6	10	4	

日付	大人	子ども	合計	組数	備考
11月19日	2	2	4	2	
11月26日	3	3	6	3	
12月3日	0	0	0	0	
12月10日	2	2	4	2	
12月17日	2	2	4	2	
12月24日	6	9	15	6	クリスマス会 &グッドトイ
1月7日	6	9	15	6	
1月14日				0	悪天候のため中止
1月21日	1	1	2	1	
1月28日	1	0	1	1	
2月4日				0	悪天候のため中止
2月18日	6	3	9	6	ランチ会

9月24日	1	2	3	1	
10月1日	4	4	8	4	
10月8日	8	8	16	8	災害時 備 え&おさ がり会
10月15日	3	4	7	3	
10月22日	3	4	7	3	
10月29日	4	4	8	4	
11月5日	6	5	11	6	おさがり 会
11月12日	1	2	3	1	



2月27日				0	参加者 不在 のため 中止
3月4日	14	14	28	14	おさがり 会
3月15日	5	0	5	5	飲み会
3月18日	7	8	15	7	
3月25日	14	16	30	12	ハイハ イレー ス
4月1日	14	19	33	14	おさがり 会、シ ール交 換会
4月15日	2	3	5	2	お花見
4月22日	0	0	0	0	
5月13日	3	3	6	3	
5月20日	8	4	12	8	おさがり 会
5月27日				0	スタッ フ都合 つかず 中止
参加数	209	227	436	200	



3.感想・振り返り

〈参加者アンケート〉9件の回答

1. 利用するきっかけは？

- ・ こどもとのあそびがほしくて

- ・公式ラインのお知らせから
- ・ママ友や友達の紹介 (3件)
- ・長女が利用していたため
- ・アピオのチラシを見て
- ・スタッフに声をかけてもらった (2件)

2. 利用してよかった点、助かった点は何ですか？

- ・友達が増えた点 (2件)
- ・幅広い月齢・年齢の子が参加しているため、これからどんな風に遊ぶのか・成長するのか参考になり良かったです。
- ・子どもが楽しそうに遊んでいてよかった
- ・親も娘も顔見知りで、安心して遊べるのが良かったです。
- ・未就園児の時に同年代の子と遊ぶ機会が出来た事、同じ年齢の子供を持つママ達と仲良くなれた事です。
- ・子どもを遊ばせながらお母さん同士交流ができたところ。地域の情報交換をしたり子育ての悩みを話したりすることができて助かりました。
- ・同世代の子と遊ぶ機会を作れた。親同士で色々な話が出来、リフレッシュ出来る場になった。
- ・友達と遊びたい娘が喜んでいる、他の参加者さんと話して親がリフレッシュになる

3. 楽しかった活動、やってみたかった活動は何ですか？

- ・ハイハイレース
- ・子が小さいので親子で周りを観察するような感じでした。私たちにお姉ちゃんが名札を作ってくれたり、一緒に折り紙をしたり、親である私が楽しかったです。子も元気に走り回っているお兄ちゃんお姉ちゃんをじーっと見たりして、良い刺激になったと思います。
- ・ブルーベリー狩り (2件)
- ・飲み会 (2件)
- ・普段の外遊びが楽しかったです。
- ・松原公園や、奥野中央公園で水遊びをして遊んだ事です。
- ・遠足

4. 気になるところ、要望がありましたらお願いいたします

- ・イベントが多いと楽しいと思います

5. スタッフへ一言お願いします(皆さんの声を励みに頑張っています!!)

- ・頑張りましょう！
- ・子供達だけでなく、親にとってもこうして出かけたな～といい思い出になる場だと思います。子供達の遊ぶ場が限られている世の中で、こうして場を作っていた下さりありがとうございます！
- ・いつもありがとうございます！ここで友達ができて不安だった青森生活が楽しくなりました♡
- ・また一緒に遊びに行きましょう！
- ・お忙しい中スタッフをしてくださって感謝です。安心して遊べる場作りをありがとうございます。
- ・いつも楽しい企画や準備等、ありがとうございます。子供が夏休みや冬休みの時にぜひまた参加させていただきたいです。
- ・お世話になりました！楽しい思い出がたくさんあって、はれるやに参加できて本当に良かったなと思っています。青森に行った時にはまた遊びに行かせてください。
- ・いつもありがとうございます！面白い企画や飲み会などとても楽しかったです。
- ・毎回ありがとうございます！

〈スタッフ感想〉

◆この一年スタッフとして活動しましたが、小さな子達が段々とおしゃべりできるようになったり、ジャンプができるようになったりと、たくさんの成長をそばで見ることができ、とても楽しかったです。こどもを通じてたくさんのママとも仲良くなり、子育ての悩みやこどもたちの成長の喜びを共有することができました。誰でも自由に参加できて自由に帰れる、気軽に参加できることがはれるやの良さだと思っています。子育てしているお母さんやプレママたちの息抜きの場になっていったらいいなと思っています。

◆もともと中心になって動くことは得意ではありませんが、周りの皆さんに支えていただきながら、スタッフとして関わることができました。

子どもは毎回「まだ帰りたくない」と言うほど、お友だちと楽しく過ごしていて、その姿を見るのがとても嬉しかったです。

転勤で知り合いがいない中、はれるやでママたちとお話しできる時間は、日々の悩みから他愛のない会話まで、気持ちをリフレッシュできる大切な時間でした。

子どもが幼稚園に通い始めてからは参加の機会は減ってしまいましたが、それでも繋がりが続いていることが、とても心強く感じています。

また飲み会を計画し開催できたことも嬉しく、今後も継続的に交流できる機会となったと感じています。

青森での生活がここまで充実したのは、はれるやのおかげだと思っています。

本当にありがとうございました。

◆11月から1月の3ヶ月間、スタッフを務めさせていただきました。ちょうど常連のご家族が転勤された時期と重なり、参加人数が少なく寂しい思

いをしましたが、クリスマス&グッド・トイの会にはたくさんの方が参加してくださり、とても嬉しかったです。

自分のやりたいイベントを企画できるのも、この活動の大きな楽しみだと感

じています。また、家庭保育をしていた娘も、はれるやでお友達と遊ぶことに慣

れたおかげで、スムーズに幼稚園生活をスタートすることができました。親子共々、感謝の気持ちでいっぱいです。

◆1.2月は冬ということもあり、人を集めたりが難しく1人で開催する時もありました。その日は子どもも少し寂しそうに感じたので冬の開催はこれからも検討していきたいです。

カクヒロアリーナで行うなど案は出ましたが結局開催できず、せっかく色々な案が出たので今年はできたらいいなと思います。

また、私自身が自己紹介をしたり取りまとめることが少し苦手だったと感じました。回数を重ね、他のスタッフ達の良いところを真似て楽しめる雰囲気作りをしていきたいです。

ブルーベリー狩りやクリスマス会でのおもちゃ美術館など貴重な体験も多く子どもだけでなく、私もとても楽しめました。スタッフ関係なくまた参加したいと思いました。

春頃から参加しましたが、もっと早くに知っていたら息子も楽しい時間をたくさん過ごせたなと思えるくらい、はれるやが大好きです。

未就学児のお子さん、保護者の方向けにもっと声をかけて私たちのように水曜日が楽しみになる人が1人でも増えて欲しいです。どうしたらいいのかを一緒に考えていきたいです。

◆1年間、あそびばはれるやを大きな事故やトラブルなく開催

することができ、ほっとしています。毎回参加してくれる親子やスタッフの皆さんに支

えられながら活動が続けることができました。また、若いママたちからの提案や子育て情報

はとても新鮮で、自分自身にとっても良い刺激になりました。世代や立場を超えて交流

できることも、はれるやの魅力だと感じています。これからも親子が気軽に集まり、安心して過ごせる居場所づくりを続けていきたいです。

2025年度(2025/06～2026/05)三沢チーム活動報告

1.はじめに

2021年から始まった三沢チームの活動は4年目となりました。今年度もイオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに応募し、11日のレシート投函呼びかけ活動にも参加しました。いただいた寄付で活動に使う物品を購入することができました。また、9月6日に三沢市で開催された第1回ボランティア市民活動フォーラムあおもりに参加し、こももの活動について発表する機会も得られました。スタッフと参加者が一緒に楽しむ飲み会や持ち寄りごはん会も開催しました。

2.活動概要

① あそびばっこ

おおむね毎月2回、公園での外遊びを1回とキッズセンターそらいえのサークル支援室での屋内遊びを1回開催し、年間計19回実施しました。

外遊びは、三沢中央公園でボール転がしやシャボン玉遊び、ペレット砂場、水遊びなどの他、ねんね期の親子はブルーシートやラグの上に広げたおもちゃを囲んでおしゃべりを楽しみました。冬にはこがね公園で雪あそびも開催しました。昨年度のアンケート結果をもとに、今年度から「おでかけっこ」を開催。カワヨグリーン牧場と三沢航空科学館へおでかけしました。4月のお花見の時期に合わせた外遊びは、強風警報のため残念ながら中止としました。

屋内遊びは、新聞プールや木のおもちゃを広げたり、絵具遊びにも挑戦して楽しみました。そらいえでの開催時は、毎回おさがりコーナーを設置しました。おさがりを届けるために来てくれる方もいらっしゃいました。

年間参加者数は、親子78組、妊婦さん1人、大人5名、計167人でした。

② 学viva

あそびばっこと同時開催したり、別日に開催したり、平日だけでなく土日にも開催したりもしました。主にスタッフが講師を務めるスタイルで開催しました。

[講座内容]

- ・おむつとおむつはずしのお話
- ・保育園・幼稚園の情報交換会
- ・おとなまきの会
- ・抱っことおんぶのお話

- ・ ゆるっと始める子どもの性を守るうちのコツ
- ・ 赤ちゃんがいる中での防災(赤ちゃんの駅の組み立て、設置)
- ・ タッチセラピー、ベビーマッサージ

やさしい哲学対話の講座はおおむね月1回開催しました。ママだけでなく、男性の参加もあり、「巻き込まれる・雑・うけとめる・食事・推し・余計なひと言・気持ちの切り替え」などの身近なテーマについて対話を楽しみました。「本を読まない読書会」も開催しました。

〈あそびば参加者数〉

	大人	子ども	その他	合計	備考
6月11日	3	3	0	6	親子3組、妊婦 おでかけこっこ
6月24日	4	4	0	8	親子4組
7月9日	4	5		9	親子4組
7月15日	5	5		10	親子5組
9月10日	6	5		11	親子5組
9月30日	6	7		13	親子6組
10月15日	7	7		14	親子7組
10月28日	4	4	1	9	親子4組、大人1名(横浜さん)
11月12日	5	5		10	親子5組
11月18日	1	1		2	親子1組
12月3日	1	1		2	親子1組 おでかけこっこ
12月16日	7	8		15	親子7組
1月20日	3	3		6	親子3組
2月4日	3	3		6	親子3組 雪あそび
2月17日	6	4		10	親子4組、大人2人
3月10日	5	5	1	11	親子5組 大人1名(吉田さん)
4月14日	3	3		6	親子3組
4月22日				0	強風のため中止
5月13日	3	3		6	親子3組
5月26日	6	7		13	親子5組、大人1名
参加数	82	83	2	167	親子78組、妊婦1名、大人5名

返り

〈参加者アンケート〉

①参加してよかった点、助かった点はなんですか？（5件の回答）

- ・ 気軽に相談できて悩んでいたのがスッキリしたこと。
- ・ 寂しくなかった。みなさんが子供を可愛がってくれるので、親戚の家に遊びにきたような温かさがあった
- ・ 子供の遊ぶ場が増えて他の子達との関わりが持てた事と自分のストレスが発散できた事です。。
- ・ 子供と気軽に出かけられる場所で、子育て等について相談できる点
- ・ お下がりを受けた。自分以外の方が子供と遊んでくれた。

②子育てや生活で困っている事、知りたい事がありますか？（2件の回答）

- ・ 子供との遊び方や関わり方
- ・ 仕事と家庭の両立、子供との向き合い方

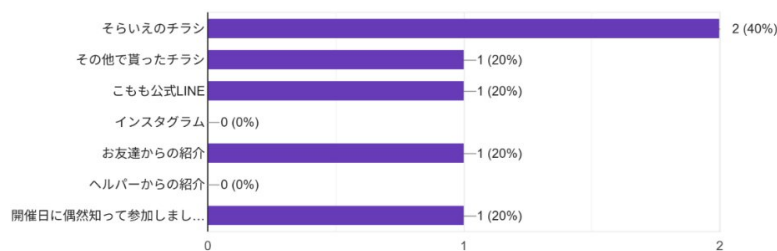
③気になるところ、要望がありましたらお願いいたします（1件の回答）

- ・ 土日にイベント開催して欲しいです。

④スタッフへ一言お願いします（皆さんの声を励みに頑張っています！）（5件の回答）

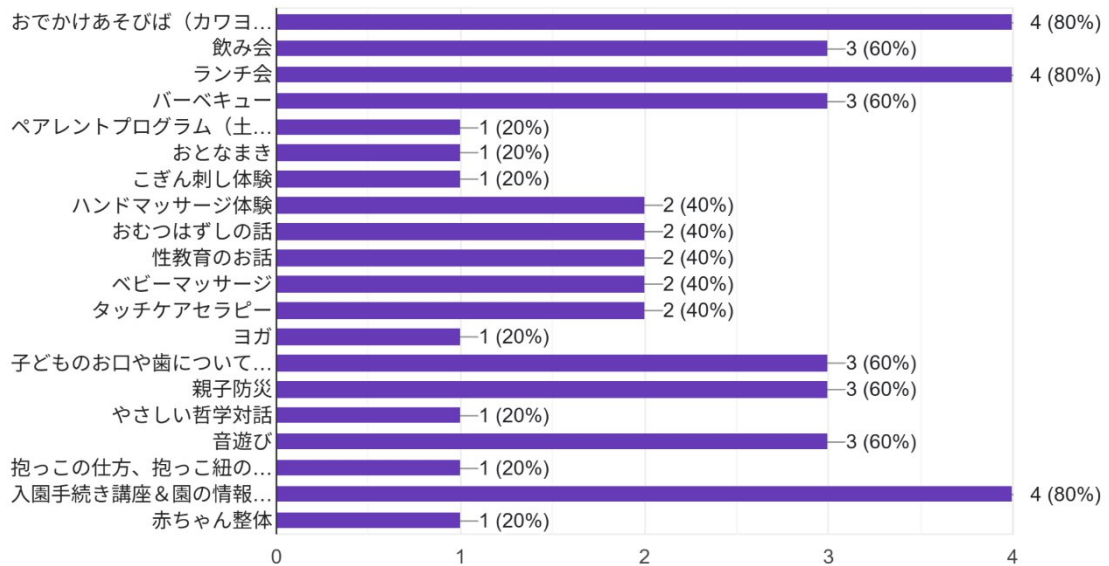
- ・ いつもありがとうございます。毎月の開催楽しみにしています。
- ・ 母子共に、あそびばこっこに遊びに行くのを楽しみにしていました！
- ・ いつも遊び場やイベントなど設けていただき、とても助かっています。子供だけではなく大人も楽しめる事がストレス発散になり嬉しいです。ありがとうございます。保育園や幼稚園に入っても参加したいです。
- ・ 話を聞いて頂き子供と遊んで頂き助かってます。いつも帰る時は心が軽くなっています
- ・ 助かっているので、是非続けて頂きたいです。

参加したきっかけは何ですか？
5件の回答



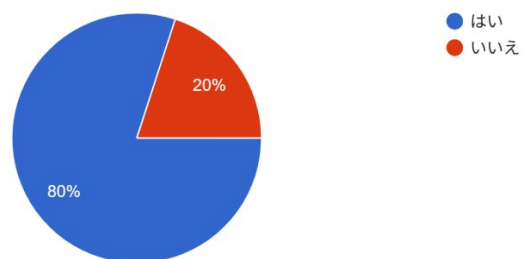
開催された場合、参加したいものをお選びください

5件の回答



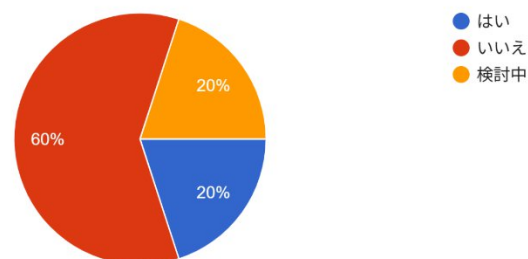
あそびばこっこ開催時におさがりコーナーを利用しましたか？

5件の回答



スタッフとして一緒に活動しませんか？

5件の回答



〈スタッフ感想〉

◆今年も「あそびばっこ」にたくさんの親子が遊びに来てくれて、にぎやかであたたかい時間をたくさん過ごすことができました。スタッフとして関わらせてもらえて、本当にありがたいなと感じています。

あそびばっこを始めて4年目。少しずつこの場所が定着してきたのか、リピートで来てくれる方が増えてきたのがとても嬉しかったです。

今年は「おでかけあそびばっこ」もスタートして、新しい楽しみ方が増えた1年でした。特にカワヨでは、みんなでひつじを見ながらお散歩したり、ピクニックしたり...公園ともまた違う、外ならではのゆったりした時間がすごくよかったなと思います。子どもたちものびのびしていて、見ていてほっこりしました。

持ち寄りの飲み会やランチ会も、お店じゃなくて和室を借りてやってみたことで、子どもたちが自由に遊べて、大人もゆっくりごはんを食べられたのがすごく良かったです。それから、ヘルパーさんがスタッフとして関わってくれているのも、とても心強いなと感じた1年でした。普段から関わっている子にあそびばで会えるのっていいなと思ったし、お母さんたちにとっても安心感につながっているのかなと感じています。お昼ごはんの準備なども含めて、「さすがだな〜!」と思う場面がたくさんありました。

一方で、学vivaの参加が少なめだったのは少し気になっています。今のお母さんたちのニーズに合っているのか、内容ややり方も含めて見直していく必要がありますと感じました。これからも、親子がほっとできて、「来てよかったな」と思える場所であり続けられるように、無理なく楽しく続けていけたらいいなと思っています。

◆今年度から初めてスタッフとしての参加になりましたが、なかなか参加できず・・・それでも参加できた時にはいろんな方と交流することができて良かったです。保育園の話や育児の話、子どもの年齢・月齢が近いことで話が広がりやすく、みんなと共感し合えるところが良かったです。また、子連れでスタッフとして参加できる点が魅力的でした!

◆サポートに入っているお宅は県外から引っ越して来た方も多く、「知り合いがいない」「家族以外の誰かと話したい」「同年代の人と話したい」などの声が聞かれます。遊び場は、誰でも無理なく参加出来てママ達の情報交換の場にもなり、実際に地元で子育てをしているママスタッフの情報やアドバイスも聞けるととても良い場だと思います。

新聞プールや、床に紙を何枚も張り合わせてするお絵描きなど、お家では出来ない遊びを経験出来るのも子ども達にはとても魅力的です。

保育園入園前の子ども達にとってはパパ、ママ以外の大人と触れ合えて少し成長出来る所であり、ママ、子ども達にとっても負担にならずに元気になれる場でとてもすてきな場だと思います。

います。

◆私はまだ2回目ですが、ママたちにもお子さんたちにとってとても良い環境だと思いました。

時間帯に縛られずにご自分の都合に合わせて、自由に出入りできる空間

というものは、とても良い点だと思います。また、ママたちがお互いに交流し合える場であり、ちょっと相談したいことなどをスタッフの方々に自然体で気軽にお話できる場なのもとっても魅力的だと思います。こうした場所が、いろいろなところに増えていったらいいなと感じています。

2回目の時の学vivaも、とっても興味がある内容で勉強になりました。はじめは赤ちゃんが大泣きしていて、ママの表情も少し硬かったのですが、次第に和らいでベビーマッサージを楽しんだり、お昼ご飯のときも少しずつママ自身がほぐれていく姿が見て取れました。やっぱり、この場はとっても暖かく、ママ自身も癒される居心地の良い場所なのだと感じました。お外の活動はまだ体験していないので次回以降も楽しみにしています！



2025年度（2025/06～2026/05）学viva@弘前 活動報告

◆参加者数

	参加組数	備考
6月18日	3	赤ちゃん整体＋哲学対話
7月23日	3	赤ちゃん整体＋哲学対話
11月13日	2	赤ちゃん整体
12月9日	2	おとなまき
2月19日	4	赤ちゃん整体＋おとなまき
3月26日	4	赤ちゃん整体＋おとなまき＋抱っこ紐チェック
5月28日	4	赤ちゃん整体＋おとなまき＋抱っこ紐チェック
計	22	

活動概要（2025年6月～2026年5月）

弘前市民会館和室や宮川交流センターで学viva@弘前を開催しました。赤ちゃん整体、哲学対話、おとなまき、抱っこ紐チェックを実施し、各回2～4組の親子が参加しました。

哲学対話では、「育てるって何？」「察する」などをテーマに、子育てを通して感じる思いや価値観を語り合い、参加者同士が互いの考えに触れる機会となりました。

赤ちゃん整体では、作業療法士が赤ちゃん一人ひとりの身体の状態や発達を確認し、家庭でできる関わり方や遊び方を伝えました。首すわり前の赤ちゃんから活発にハイハイをする赤ちゃんまで幅広い月齢の子どもたちが参加し、それぞれの発達や悩みに合わせた助言が行われました。

抱っこ紐チェックでは、抱っこやおんぶの方法、抱っこ紐の調整方法を実際に確認しながら学び、保護者の身体的負担の軽減や赤ちゃんの快適な姿勢につながる機会となりました。また、育児中の困りごとや日常の疑問について情報交換を行い、保護者同士が交流を深める場にもなりました。

参加者からは、「抱っこしたときの感触が柔らかくなった」「ずり這いの動きがスムーズになった」「ミルクの吸い付きが良くなった」「帰宅後に寝返りからお座りや方向転換ができるようになった」「午後からたくさん眠ってくれた」「抱っこの負担が軽くなった」「専門の方に実際に見ていただけるのはとても助かる」などの感想が寄せられ、親子の成長を支えるとともに、保護者が安心して育児について相談できる場となりました。



【子育てヘルパー 事業計画】

養成研修について、研修はオンラインで行い、実習は受講者の近隣サポート地区にて参加してもらう。

新しくヘルパーを募集する地区 青森市 1 名、弘前市 2 名

募集要項 週 3 ～ 4 日、9 - 16 時の間で調整可能 週 20 時間以下

ハローワークでも募集する

研修費は 15000 円予定

ヘルパー以来の少ない地区、ヘルパーが少し足りない時にカバーできる

ヘルパーよりもボランティアよりで回数が少なくても依頼家庭にサポートに伺えるように

子育てバディ（有償ボランティア）の枠を作るか考えている。

ヘルパーよりも回数は少ない、受講金額を低くして参画しやすくするか検討する

各市の業務委託事業について

青森市 「青森市多胎妊産婦等サポーター派遣事業」

子育て世帯訪問支援事業

弘前市、平川市、三沢市、おいらせ町、鶴田町、板柳町

対象にヤングケアラーが含まれる地区は、弘前市、三沢市、おいらせ町、鶴田町、板柳町

活動地区

青森市、弘前市、平川市、三沢市、おいらせ町、八戸市、鶴田町、板柳町、
野辺地町

R8 学viva（青森） 年間計画

活動内容

活動目的：子育て家庭の不安解消と安心な生活を支えるため、学びと交流の場を提供します。心・体・生活を総合的に支援し、孤立防止と地域での支え合いを促進します

場所：青森市内の公共施設

年間スケジュール（19回を予定）

- 1 6/25（木）10:00～12:00赤ちゃん整体
- 2 7/14（火）10:00～13:00 重ね煮の会
- 3 7/28（火）13:00～15:00ぺんがら染め体験
- 4 8/25（火）10:30～11:30ママのためのヨガ
- 5 8/27（木）10:00～12:00赤ちゃん整体
- 6 9/8（火）10:00～11:30 発達の話

- 7 9/24（木）10:30～11:30ヨガ
- 8 10/3（土）10:00～12:00性教育の話
- 9 10/6（火）10:00～12:00こぎん刺し体験
- 10 10/20（木）10:00～12:00赤ちゃん整体
- 11 11/10（火）10:00～12:00お片付け講座
- 12 11/24（火）10:30～11:30ヨガ
- 13 12/10（木）10:00～12:00赤ちゃん整体
- 14 12/10（木）12:30～14:00こぎん刺し体験
- 15 12/12（土）10:30～11:30おこづかいセミナー
- 16 2/26（金）10:30～11:30メイク講座
- 17 3/9（火）10:00～12:00赤ちゃん整体
- 18 3/9（火）12:30～14:00こぎん刺し体験
- 19 3/16（火）10:30～11:30ヨガ

広報

・チラシ（青森市内幼稚園、認定こども園に送付、はぐくみプラザ、さんぽぽ、アピオあおもり）、こもも公式LINE、Instagram、BAND内参加者チャット

・開催毎に参加者アンケートを実施する

活動内容

活動目的：未就園児親子が安心して集える遊び場の提供、子育て家庭の孤立防止と交流支援

時間：10:00～12:00（終了後、希望者と一緒に昼食）

開催日：月2回 木曜日

（行事によっては曜日変動あり）

参加費：無料

場所：青森市内の公園、働く女性の
家、アピオあおもり、しあわせプラザなど市内公共施設

対象：未就園児とその保護者

年間スケジュール（21回を予定）

- 1 6/4（木）外遊び（セルフ撮影会）
- 2 6/19（金）あおもり出前講座（保育園幼稚園の話）
- 3 7/2（木）室内遊び（おさがり&ハイハイ）
- 4 7/16（木）外遊び
- 5 7/22（水）ブルーベリー狩り（参加者限定）
- 6 8/3（月）ねぶたを見る会
- 7 8/20（木）動物愛護センター（参加者限定）
- 8 9/3（木）室内遊び（ファーストアート）
- 9 9/17（木）外遊び
- 10 10/8（木）室内遊び（おさがり&ハイハイ）
- 11 10/15（木）りんご狩り（参加者限定）
- 12 11/5（木）室内遊び（ファーストアート）

13 11/19（木）あおもり出前講座（小児救急）

14 12/3（木）室内（クリスマス会・セルフ撮影会）

15 12/17（木）室内（おさがり&ハイハイ）

16 3/4（木）室内遊び（おさがり&ハイハイ）

17 3/18（木）室内遊び

18 4/15（木）お花見（参加者限定）

19 4/22（木）室内遊び

20 5/13（木）室内遊び

② 5/27（木）外遊び

特別イベント

●どなたでも参加OK

・セルフ撮影会

・ファーストアート（絵の具を使ったアート）

・おさがり会（年4回）

・ハイハイレース、ヨーイドン（年4回）

・みんなでねぶたを見る会（8/3）

・あおもり出前講座 保育園の話（6月）

・あおもり出前講座 小児救急（11月）

・クリスマス会（12月）

●はれるやに参加経験のある方が対象

・ブルーベリー狩り（7月中旬～下旬）

- ・動物愛護センター（8月頃）
- ・お花見会（4月中旬）
- ・りんご狩り（9～10月）
- ・はれるやママ飲み会（年2回不定期）

広報

- ・チラシは6月、10月の2回配布（はぐくみプラザ、さんぽぽ、アピオあおもり）、こもも公式LINE、Instagram、BAND内参加者チャット
- ・4月に参加者アンケートを実施する

R8 学viva（弘前） 年間計画

活動内容

10：00～11：30

活動目的：子育て中の不安解消と安心な生活を
支える、主に赤ちゃんの体や発達と保護者
のつながりを支援、孤立防止と地域での支え合
いを促進します

参加費：2000円 赤ちゃん整体
500円 おんぶ抱っこサポート

場所：弘前市内の公共施設（主に宮川交流
センター）

年間スケジュール（回を予定）

7月、9月、11月、2月、4月 各月1回
開催

広報

- ・こもも公式LINE、Instagram、BAND内参加者チャット 等で告知する
- ・チラシはヒロロに置く ・開催毎に参加者アンケートを実施する

R8 三沢チーム「あそびばっこ & 学viva@みさわ」年間計画

外遊び

参加費：無料

時間：10:00～11:30

場所：三沢市内の公園

※カワヨ牧場や航空科学館へのおでかけも予定

室内遊び

時間：10:00～13:00

参加費：無料

場所：そらいえ（サークル支援室）

内容：木のおもちゃ・新聞

プール・おさがりコーナーなど

学viva

- ・やさしい哲学対話(月1回遊び場とは別日に開催)
- ・おむつのお話
- ・タッチセラピー
- ・性教育のお話
- ・保育園＆子ども園入園講座
- ・だっことおんぶのお話
- ・音あそびワークショップ

年間スケジュール（20回を予定）

- ① 6/9(火)そらいえ
- ② 6/24(水)おでかけあそびば(カワヨ牧場)

土日イベント(不定期開催)

- ③ 7/7(火)そらいえ
- ④ 7/22(水)南山いこいの広場(夏休み開催)
- ⑤ 9/8(火)そらいえ
- ⑥ 9/16(水)三沢中央公園
- ⑦ 10/13(火)そらいえ&学viva(保育園入園講座)
- ⑧ 10/21(水)三沢中央公園
- ⑨ 11/4(水)おでかけあそびば(航空科学館の中)
- ⑩ 11/17(火)そらいえ&学viva(だっことおんぶのお話)
- ⑪ 12/8(火)そらいえ
- ⑫ 12/22(火)そらいえ&学viva(性教育のお話)
- ⑬ 1/26(火)そらいえ
- ⑭ 2/3(水)こがね公園(雪遊び)
- ⑮ 2/16(火)そらいえ&学viva(タッチセラピー)
- ⑯ 3/9(火)そらいえ&学viva(親子防災)
- ⑰ 4/14(水)三沢中央公園(お花見)
- ⑱ 4/21(火)そらいえ&学viva(音あそび)
- ⑲ 5/12(水)三沢中央公園
- ⑳ 5/25(火)そらいえ

- ・ランチ会
- ・ママの飲み会
- ・BBQ
- ・おとなまきの会

[学vivaとして開催できるかやりながら検討する]

- ・ペアレントプログラム
- ・子どものお口や歯についてのお悩み相談
- ・赤ちゃん整体
- ・ベビーマッサージ
- ・ヨガ
- ・こぎん刺し体験
- ・ハンドマッサージ体験

広報

- ・チラシ、こもも公式LINE、Instagram、LINEオープンチャットなどで告知
- ・イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に応募・参加（レシート投函呼びかけ7/11(日)8/11(火・祝)予定）
- ・年度末に参加者にオープンチャットを使ってアンケートを実施する